
令和 6 年 度
事 業 報 告 書

社 会 福 祉 法 人 育 美 会
貴 精 保 育 園

令和6年度事業報告

ひとりひとりの思いを大切に考え対応していく保育を行いました。

法人職員とも連携を密にし、保育園同士では都度、情報交換をして運営しました。

1. 家庭との連携

新型コロナに関しては、家族が感染しても本人に症状がなければ登園可能など対応が変わってきているため、混乱しないように都度、職員同士で確認して、きちんと対応できるよう心掛けました。問題を抱えている家庭に対しては担任だけでなく、場合によっては園長や主任が話を聞いたり行政に相談しながら対応しました。

2. 保育について

ひとりひとりの思いを大切に保育を実践していくため、子ども達がのびのびと生活できるように皆で協力して保育を行いました。

全職員で発達障害を持つ子どもの特性を理解し、スムーズに保育が行えるように協力しました。

また、集団に適応できない発達が気になる子の対応も皆で考えるようにしました。

食育では4歳児、5歳児が中心になり園庭で野菜を育てたり野菜の皮むきなどを怪我や衛生面に気を付けながら行いました。

少しずつ行事が増えてきましたが、子ども達の経験不足から難しいことも増えてきました。

色々な経験を通じて成長できるように工夫して保育を行いました。

今年度から少しずつ法人内での交流を再開できました。来年以降は、もっと交流ができるようにしていきたいと思います。

3. 健康、安全管理について

出入口の消毒液設置や園児の検温は引き続き継続しました。

新型コロナには、年間通して感染する子や職員が数名いました。

2月にインフルエンザに感染する園児や職員が多数出ました。感染対策をもう一度、見直す必要があると感じました。

4. 併用事業

一時保育は年間で、延べ207人の利用者を受け入れ各年令のクラスと一緒に楽しく生活しました。

つどいの広場は、見学に来てくれた方が利用し、その後も利用してくれる方が多く入園に繋がりました。

また、利用者の相談を受けたり、地域の子育ての援助も行いました。

つどいの広場は、今年度も川越市在住の出演者のコンサートや講師として招いて講座を開いたり地域支援を行いました。

5. 防災管理について

緊急災害の対策としての避難訓練を毎月行い、時間帯、内容、方法に変化をつけて実施しました。

今年度は特に地震を想定して訓練を行い、防災に関して研修を受ける事で、自園に必要な物を皆で考え園での備えや避難の方法などの見直しを行いました。

6. その他について

- ・11月に川越南文化会館(ジョイフル)のホールを借りて、3施設でコンサートを楽しみました
- ・年中児が運動会で使用する太鼓(パーランクー)を購入しました
- ・建物の外側にある丸柱を塗り替えました
- ・園舎内の引き戸の戸車を交換しました
- ・業者によるエアコンクリーニング(10台)を3月に行いました